

登録コード	SSF14500	開講年度	2026				
授業題目	実務体験実習（物質循環学ユニット）					担当教員	榊原 厚一
英文授業名	Internship Training(Environmental Science Unit)					副担当	
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	・不定期		
講義室						備考	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】				⇔	【授業の達成目標】	
	2 4 SSカリ・理学						
	【研究科共通】環境調和社会, 知識基盤社会を多様に支える高度な専門知識と実践的技術力				⇔	それぞれの専門分野について、幅広い領域を横断する視点で論理的・批判的に考える力。	
	2 6 SSカリ・理学, 2 5 SSカリ・理学						
	【DP2】それぞれの研究分野における高度な専門的知識と環境調和社会, 知識基盤社会を支える高い知的素養				⇔	それぞれの専門分野について、幅広い領域を横断する視点で論理的・批判的に考える力。	
(2)授業の概要	受け入れ先ごとに提示される実習プログラムに則して実習や研修を行う。内容や時期などの具体的方法については、受け入れ先と相談することで決定する。実地研修に先立ち、適宜、研修に対する心構えや評価方法を学科として協議しガイダンスを行う。実地研修後は実習レポート提出と口頭での報告を課す。受入れ先には、研修中の姿勢や成果を総合評価していただき、成績の一材料とする。						
(3)授業のキーワード	インターンシップ, 社会体験, 研修, 情報収集能力						
(4)授業計画	受け入れ先との協議で定める。						
(5)成績評価の方法	実地研修後学生には、実習レポートの提出と口頭での報告を課す。受入れ先には、研修中の姿勢や成果を総合評価いただき、成績評価の一材料とする。						
(6)成績評価の基準	実習レポートおよび受け入れ先からの評価を元に点数をつける。 S: ≥90点, 90点>A≥80点, 80点>B≥70点, 70点>C≥60点, D<60点, とする。						
(7)事前事後学習の内容	実習内容をふまえて、事前事後学習内容を決定する。						
(8)履修上の注意	指導教員・教務委員のいずれかに申し出ること。受け入れ先の選定については、教務委員に相談すること。						
(9)質問,相談への対応	質問・相談等には教務委員が対応します。						
【教科書】	特になし						
【参考書】	特になし						